

ロックフェラー 米国中小型 イノベーターズ・ファンド

追加型投信／海外／株式

日経新聞掲載名：ロック米中小

2023年10月19日から2024年10月18日まで

第 7 期 決算日：2024年10月18日



受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に米国の取引所に上場している中小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

当期の状況

基準価額(期末)	26,335円
純資産総額(期末)	3,343百万円
騰落率(当期)	+22.1%
分配金合計(当期)	0円

※騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

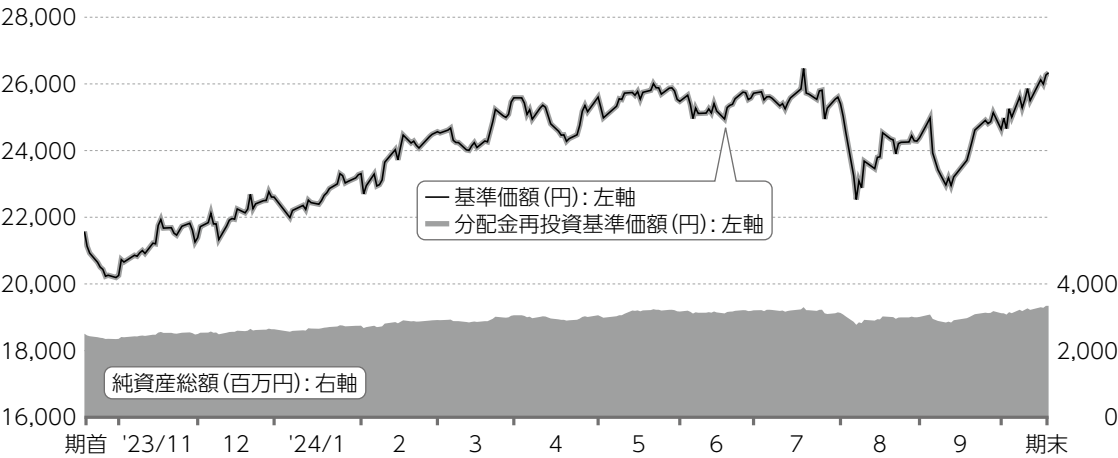
当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、次の手順でご覧いただけます。なお、印刷した「運用報告書(全体版)」はご請求により交付させていただきますので、販売会社までお問い合わせください。

【閲覧方法】<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

1 運用経過

基準価額等の推移について (2023年10月19日から2024年10月18日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	21,573円
期 末	26,335円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+22.1% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2023年10月19日から2024年10月18日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場している中小型株式等に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

なお、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託しています。

上昇要因

- エネルギー関連銘柄をアンダーウェイトとしていたこと

下落要因

- 保有している情報技術、生活必需品銘柄が下落したこと

1 万口当たりの費用明細 (2023年10月19日から2024年10月18日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	433円	1.804%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は23,998円です。
(投 信 会 社)	(210)	(0.874)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(211)	(0.880)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの 管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(12)	(0.049)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実 行等の対価
(b) 売買委託手数料	9	0.036	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(9)	(0.036)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.001)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	8	0.032	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0.027)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	449	1.873	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

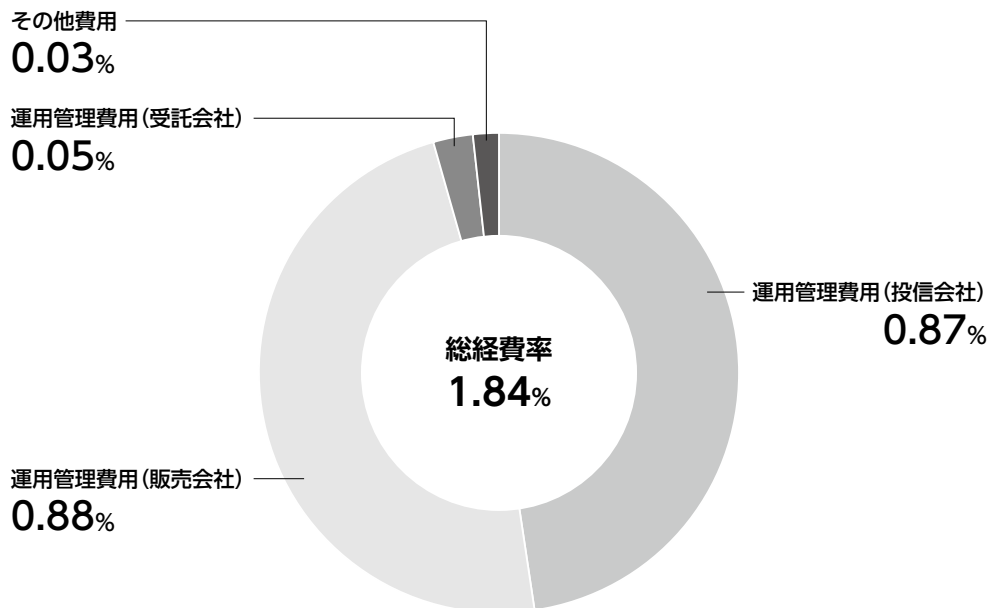
※比率欄は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

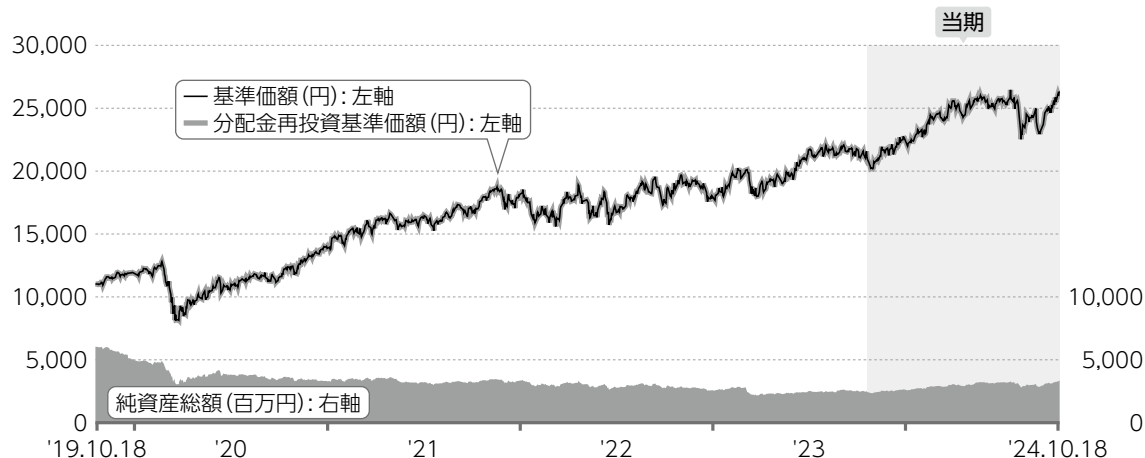
※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.84%です。

最近5年間の基準価額等の推移について(2019年10月18日から2024年10月18日まで)

最近5年間の推移



※分配金再投資基準価額は、2019年10月18日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

		2019.10.18 決算日	2020.10.19 決算日	2021.10.18 決算日	2022.10.18 決算日	2023.10.18 決算日	2024.10.18 決算日
基準価額	(円)	11,040	12,368	17,643	18,746	21,573	26,335
期間分配金合計(税引前)	(円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	(%)	—	12.0	42.7	6.3	15.1	22.1
純資産総額	(百万円)	6,042	3,624	3,334	2,764	2,506	3,343

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

投資環境について(2023年10月19日から2024年10月18日まで)

米国中小型株式市場は大幅に上昇しました。また、為替市場で米ドル・円は概ね横ばいとなりました。

株式市場

2023年末にかけては、インフレ圧力の低下やFOMC(米連邦公開市場委員会)で翌年の金融緩和に対する転換観測の強まりが好感されました。世界的な長期金利(10年国債利回り)の低下に加えて、景気のソフトランディング(軟着陸)への期待が高まったことなどを背景に、株式市場は上昇しました。

2024年に入り、マグニフィセント・セブン(アルファベット、アップル、メタ・プラットフォームズ、アマゾン・ドット・コム、マイクロソフト、エヌビディア、テスラの銘柄群)が市場を牽引するかたちで株式市場は底堅く推移しました。生成AI関連市場を巡る業績成長機会の広がりも、相場の材料となりました。その後、8月初旬にISM(全米供給管理協会)製造業景況指数や雇用統計が低調だったことなどから、米国景気に対して警戒感が高まり、相場は一時的に急落する局面がありましたが、CPI(消費者物価指数)の鈍化や堅調な経済指標が続いたことで株式市場は反発しました。

期末にかけてもFOMCで0.5%の利下げが決定されたことや、中国の景気対策によ

るグローバル景気への安心感などが材料視され、株価は安定的に推移しました。

為替市場

為替市場では、米ドル・円相場は期間を通してみると概ね横ばいとなりました。FRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ観測の後退や日本銀行による追加利上げを受けて、もみ合う展開となりました。ユーロ・円相場は期間を通してみるとユーロ高・円安となりました。米ドル・円の急激な下落を受けてユーロ・円も下落する局面がありましたが、欧州政治不安の後退や米ドル・円の動きに連動する展開となり、期末にかけてユーロ高・円安が進みました。

ポートフォリオについて (2023年10月19日から2024年10月18日まで)

当ファンド

期を通じて、「米国中小型戦略株式マザーファンド」を高位に組み入れました。

米国中小型戦略株式マザーファンド

情報技術・金融関連の銘柄選択がパフォーマンスにマイナス寄与しました。個別銘柄では、売れ行き不振の影響で売上見通しの下方修正をしたことが嫌気され、ビジネス用コンピュータソフトウェアを開

発・販売するPROSホールディングスの株価が下落し、マイナス寄与しました。また、軟調な決算が発表されたことに加えて、発表されたフォワードガイダンス(将来の業績見通し)で先行きに対する懸念が高まったことを背景に、インフラ製品メーカーのアトコアも下落しマイナス寄与しました。一方、市場予想よりもマージンの改善が示されたことが好感され、プラスチック製品の製造・販売を手掛けるミューラー・インダストリーズの株価が上昇し、プラス寄与しました。

ベンチマークとの差異について (2023年10月19日から2024年10月18日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について (2023年10月19日から2024年10月18日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項 目	第7期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	16,334

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「米国中小型戦略株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

米国中小型戦略株式マザーファンド

魅力的なバリュエーション(投資価値評価)、強固な財務ファンダメンタルズ(基礎的条件)、利下げ観測などのサポーターなマクロ環境、活発化するM&A(企業の合併・買収)など、多くのポジティブ材料が期待できることから、中小型株は大型株より

も底堅く推移すると想定しています。また、2025年にはF R Bによる利下げが見込まれる中、当ファンドで保有している銘柄群の収益成長率は大型株よりも高くなると考えています。バリュエーションは多くのセクターで圧縮され、より良い投資機会が生じている中、当ファンドでは株価の乱高下を利用して、優良かつバリュエーションが魅力的な企業を組み入れていく方針です。

今後も、株式市場の動向を注視し、長期の利益成長に注目した銘柄の厳選と、本質的企業価値に沿った株価の長期トレンドを捉える長期保有という戦略により、中長期的な資産成長を目指します。

3 お知らせ

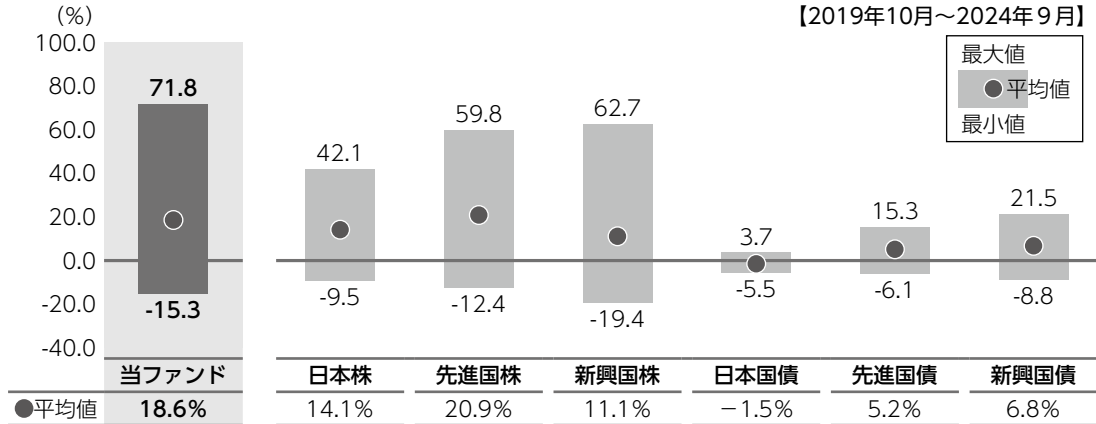
約款変更について

該当事項はございません。

4 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式
信 託 期 間	2017年10月23日から2027年10月18日まで
運 用 方 針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に米国の取引所に上場している中小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主 要 投 資 対 象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 米国中小型戦略株式マザーファンド 米国の取引所に上場している中小型株式等
当 ファ ン ド の 運 用 方 法	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に以下のような運用を行います。 ■主として米国の中小型株式等に投資します。 ■運用の指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組 入 制 限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 米国中小型戦略株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	■年1回(原則として毎年10月18日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

5 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※上記期間の月末ごとに、それぞれ直近1年間の騰落率を算出し、最大・平均・最小を表示しています。よって、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

各資産クラスの指数

日本株	TOPIX (東証株価指数、配当込み) 株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社が算出、公表する指数で、日本の株式を対象としています。
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI (国債) 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国債	FTSE 世界国債インデックス(除く日本、円ベース) FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国債	JPMorgan・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

6 当ファンドのデータ

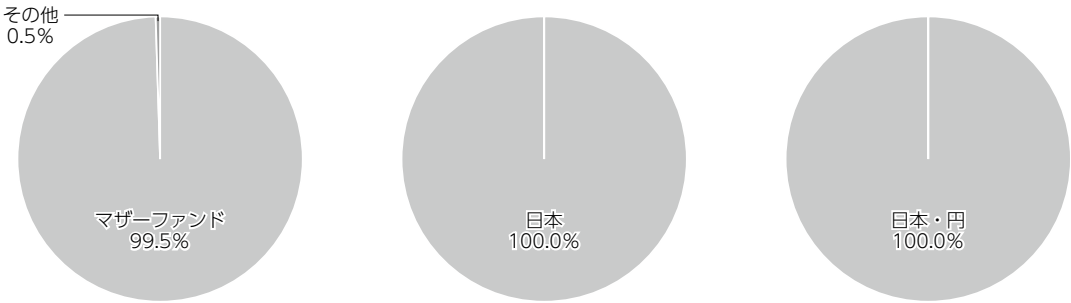
当ファンドの組入資産の内容(2024年10月18日)

組入れファンド等

銘柄名	組入比率
米国中小型戦略株式マザーファンド	99.5%
コールローン等、その他	0.5%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

資産別配分(純資産総額比) 国別配分(ポートフォリオ比) 通貨別配分(純資産総額比)



※未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

純資産等

項目		第7期末 2024年10月18日
純資産総額	(円)	3,343,435,458
受益権総口数	(口)	1,269,585,773
1 万口当たり基準価額	(円)	26,335

※当期における、追加設定元本額は238,235,335円、解約元本額は130,577,356円です。

組入上位ファンドの概要

米国中小型戦略株式マザーファンド (2023年10月19日から2024年10月18日まで)

基準価額の推移



1万口当たりの費用明細

(単位：円)

項 目	(内訳)	金額	(内訳)
売買委託手数料	(株式)	10	(10)
	(投資信託証券)		(0)
有価証券取引税	(株式)	0	(0)
そ の 他 費 用	(保管費用)	7	(7)
	(その他)		(0)
合計		17	

※項目の概要については、前記「費用明細」をご参照ください。

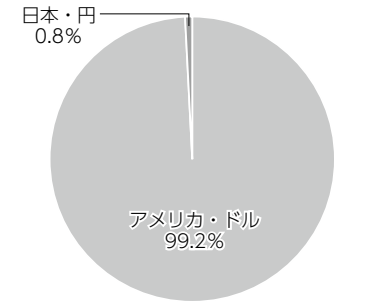
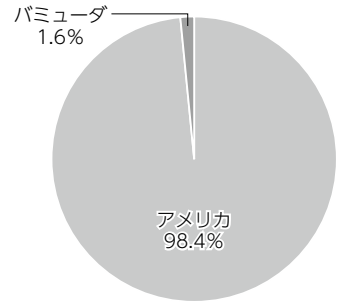
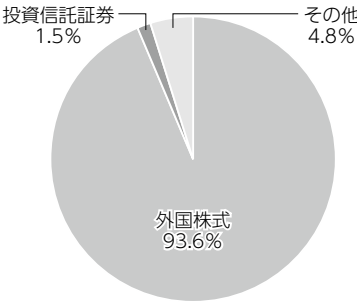
組入上位銘柄

(基準日：2024年10月18日)

	銘柄名	業種	組入比率
1	REINSURANCE GROUP OF AMERICA	保険	4.4%
2	TD SYNnex CORP	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.1%
3	MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	ヘルスケア機器・サービス	3.8%
4	MUELLER INDUSTRIES INC	資本財	3.5%
5	CURTISS-WRIGHT CORP	資本財	3.3%
6	OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	一般消費財・サービス流通・小売り	3.2%
7	AGILYSYS INC	ソフトウェア・サービス	2.9%
8	STERLING INFRASTRUCTURE INC	資本財	2.8%
9	FIRSTCASH HOLDINGS INC	金融サービス	2.7%
10	PJT PARTNERS INC - A	金融サービス	2.6%
全銘柄数		45銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合です。
※全組入銘柄につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

資産別配分(純資産総額比) 国別配分(ポートフォリオ比) 通貨別配分(純資産総額比)



※未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。
※基準日は2024年10月18日現在です。